

選考を振り返って

財団法人天田金属加工機械技術振興財団 選考委員会

金属等の塑性加工に関する研究および国際交流促進に対して、この財団が助成する事業は、極めて大きな役割を演じております。設立以来、第4年度に入り、財団設立の趣旨に適合して助成を受けた多くの優れた研究成果は、既に、研究成果報告書として公刊されております。また、国際交流の促進事業についても、国際会議の開催のための助成、および国際会議への参加のための助成、更には、外国人技術者を指導する研究指導者への養成援助助成など、多岐にわたって活発な事業が展開されております。

これらは、いずれも財団設立の趣旨を十二分に活用した事業展開となり、高い評価を受けつつありますが、研究助成事業成果を普及し、広く研究者および技術者を啓発するために、今回、初めて公開の発表講演会“Form Tech '91”が開催されることになりました。こうした折りに、これまで財団の事業企画および選考などに携わってこられた委員の意見をまとめ、今後の事業展開を一層推進するための資料として、ご参考に供したいと存じます。

研究開発および奨励研究の助成について

まず、この財団が通商産業省を主務官庁とする公益法人であり、その研究助成対象としては、機械情報産業局鑄鍛造品課の所管する技術分野、すなわち、“金属等の塑性加工”となっているという趣意を理解しておいていただきたい。したがって、文部省の科学研究費補助金の助成対象とは異なること、いいかえると、学術と技術との違いを十分に認識したうえでこの財団の助成対象に適合した研究課題について申請をしていただきたいことです。詳細については、事務局に問い合わせさせていただくとして、技術の基礎と技術への応用についての研究課題の申請を心掛けていただくほか例えば、技術研究課題のなかであっても、切削加工に関する研究が対象外となっておりますように、上記の“金属等の塑性加工”に含まれていない研究課題については、申請される前にご検討くださるようお願いいたします。

選考に当たっては、特定の分野に片寄らないよう、つぎの5分野について、慎重に審査されております。

- a) 加工方法およびプロセス
- b) 加工機械および型工具
- c) 計測制御システム
- d) 材料加工技術（金属のほか、プラスチック、セラミックス、複合材料などの加工技術を“金属等”として含む）
- e) 加工の理論および解析手法、計算力学

研究の発想の独創性、社会に対する先見性および適時性、実現可能性などのほか、先に述べた財団設立の趣旨との適合性について、申請された研究内容の審査は慎重に行われますが、特に、萌芽的な研究課題は、理事長の信念である“創造精神の具現化”を受けて、高い評価が与えられております。

研究開発、および奨励研究のうち、いずれの助成を申請するかは、それぞれの内容によりますが、以下の二、三の事例も参考にならましよう。

萌芽的な研究として、まず、奨励研究助成を申請し、その発想についてのフィージビリティ・スタディーを十分に行って、研究報告にまとめ、それをもとに、つぎに研究開発助成を申請して、成果を挙げた例があります。この成果を更に一層広めるため、研究プロジェクトチームを作って、1000万円程度の研究開発助成を申請することもできます。また、フィージビリティ・スタディーから、直ちに1000万円のプロジェクトに入った例もあります。一方、学協会の研究チーム活動に対して、研究開発助成を行った実績もあります。

これまでの申請状況を見ますと、他の技術分野からの申請も少なからず見受けられます。技術が複合化しつつあるなかで、新しい研究アプローチは、これらのテーマから生まれるものも多く、今後ともこの種の優れた研究課題が増えるものと期待されます。

国際交流促進助成について

この助成は、前に述べましたように多岐にわたっておりますので、それぞれの趣旨を十分活用されるよう期待しております。特に、外国人技術者養成援助助成については、この財団独自のものですから、外国人技術研究者も多いおりから一層の活用が望まれます。

普及啓発事業について

研究助成による成果を広く活用していただくため、それらの普及と啓発についての事業も活発に行われておりますことは、これまでに述べたとおりですが、“金属等の塑性加工”に関連する研究開発資料の収集・整理についても一部発足しております。また、日本塑性加工学会の協力を得て新しい電子ファイリングシステムまで含めた関連情報の処理についてのフィージビリティ・スタディーが進められております。

■昭和62年度助成

		年 令 別	役 職 別
研究 開 発	申請者		
	採 択 者		
奨 励 研 究	申請者		
	採 択 者		

■昭和63年度助成

		年 令 別	役 職 別
研究 開 発	申請者		
	採 択 者		
奨 励 研 究	申請者		
	採 択 者		

■平成元年度助成

		年 令 別	役 職 別
研究 開 発	申 請 者		
	採 択 者		
奨 励 研 究	申 請 者		
	採 択 者		

■平成2年度助成

		年 令 別	役 職 別
研究 開 発	申 請 者		
	採 択 者		
奨 励 研 究	申 請 者		
	採 択 者		

■平成3年度助成

		年 令 別	役 職 別
研 究 開 発	申 請 者		
	採 択 者		
奨 励 研 究	申 請 者		
	採 択 者		